

令和5年10月19日

各自主防災会長様

広島市安佐南消防署
署長 中田 徹

令和5年秋季全国火災予防運動の実施について（お願い）

紅葉の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から、消防防災行政及び火災予防思想の普及等に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年11月9日（木）から11月15日（水）までの7日間、秋季全国火災予防運動が展開されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

つきましては、この運動が有意義なものとなるよう、各種行事に積極的に参加していただきますとともに、別添チラシについて広く周知していただき、防火意識の高揚を図り火災予防に万全を期するよう、格段の御協力をお願い申し上げます。

【問合せ先】

広島市安佐南消防署
予防課予防係

黒瀬・中東

TEL:082-877-4101

2023

11/9

WED

THU

11/15

秋

全国火災予防運動 週間

目的

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者数の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

情報

100 %

令和4年の火災による死者7名は、**すべてが住宅火災**によるもの

86 %

令和4年の火災による死者7名のうち、6名が**高齢者（65歳以上）**

注）上記の人数は放火自殺者等を除いています。

住宅防火 いのちを守る

4つの習慣

習慣



01 たばこ

寝たばこを絶対にしない、させない



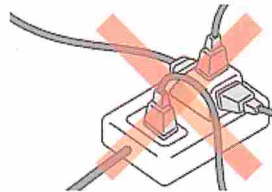
02 ストーブ

ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



03 こんろ

こんろを使うときは火のそばを離れない



04 コンセント

コンセントは、ほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

<消防庁HP：住宅防火 いのちを守る 10のポイント>

火災の発生にいち早く気づき、逃げ遅れを防ぐため

“**住宅用火災警報器**を定期的に**点検**し、**10**年を目安に**交換**”

設置効果

住宅用火災警報器を設置している場合は、いない場合と比べて**死者**の数は**半減**

A 設置なし（人／火災100件）

12.1人

B 設置あり（人／火災100件）

6.1人 50% 減

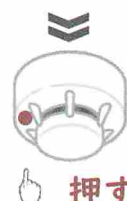
<消防庁HP：令和元年から令和3年までの失火を原因とした住宅火災の分析結果>

点検方法

以下のどちらかで簡単に点検できます。

※ 何も反応がない場合は、電池切れや故障の可能性があります。

ボタンを



押す

ひもを



引く

又は

対策

- 実施機関 -

広島市消防局・広島市消防団

- 協力機関 -

海田町消防団・坂町消防団・熊野町消防団・安芸太田町消防団・廿日市市消防団

- 協賛団体 -

広島市防火連絡協議会・広島市危険物安全協会・広島市興行場防火連絡協議会